

# <貸出パネル一覧>

## 宇宙のきぼう

### 未来の宇宙生活への挑戦

地球から約400km、宇宙に浮かぶ新たな実験拠点。国際宇宙ステーション (ISS) は、地球上から約400kmの高さにある。ISSは、地球上から約400kmの高さにある。ISSは、地球上から約400kmの高さにある。

ISSは、地球上から約400kmの高さにある。ISSは、地球上から約400kmの高さにある。ISSは、地球上から約400kmの高さにある。

## 1-1 ISSって何?

### 地上400km、宇宙に浮かぶ新たな実験拠点

長さ	約108.5m (約2.5kmの宇宙飛行士が歩ける長さ)
高さ	約72.5m (約15階建ての高さ)
電力	約120kW (約1000台の家庭用電器の消費電力)
軌道高度	約400km (約100kmの宇宙飛行士が歩ける高さ)
軌道傾斜角	約51.6度

## 1-2 ISSができるまで

### 約15年かけて準備が整えられた実験拠点

1998年：ISSの最初の部品が発射される。

1999年：ISSの最初の部品が発射される。

2000年：ISSの最初の部品が発射される。

2001年：ISSの最初の部品が発射される。

2002年：ISSの最初の部品が発射される。

2003年：ISSの最初の部品が発射される。

2004年：ISSの最初の部品が発射される。

2005年：ISSの最初の部品が発射される。

2006年：ISSの最初の部品が発射される。

2007年：ISSの最初の部品が発射される。

2008年：ISSの最初の部品が発射される。

2009年：ISSの最初の部品が発射される。

2010年：ISSの最初の部品が発射される。

2011年：ISSの最初の部品が発射される。

## 1-3 日本が作った宇宙の「きぼう」

### 一つの主要部品が構成されたISSでも大きな「実験場」

船外作業

船外作業プラットフォーム

船外実験装置

船外実験プラットフォーム

## 1-4 きぼう、ができるまで

### 日本人宇宙飛行士が宇宙にきぼうを作った

2007年：きぼうの最初の部品が発射される。

2008年：きぼうの最初の部品が発射される。

2009年：きぼうの最初の部品が発射される。

## 1-5 「きぼう」の実験装置

### さまざまな実験ができ、実験可能な「実験トラック」

実験トラック

実験トラック

実験トラック

## 2-1 宇宙環境を利用した5つのテーマ

### 宇宙環境を利用した5つのテーマ

- 1 生物の体が変化する
- 2 記憶がない
- 3 重力がない
- 4 呼吸がない
- 5 宇宙放射線が飛び交う

## 2-2 どうして「きぼう」で実験するのか

### 宇宙環境を利用した5つのテーマ

- 1 生物の体が変化する
- 2 記憶がない
- 3 重力がない
- 4 呼吸がない
- 5 宇宙放射線が飛び交う
- 6 実験できる

## 2-3 航空宇宙 物質・物理化学の実験

### 物質・物理化学の実験

物質・物理化学の実験

物質・物理化学の実験

## 2-4 航空宇宙 生命医学の実験

### 生命医学の実験

生命医学の実験

生命医学の実験

## 2-5 航空宇宙 応用実験・研究

### 応用実験・研究

応用実験・研究

応用実験・研究

## 2-6 有人宇宙技術開発

### 有人宇宙技術開発

有人宇宙技術開発

有人宇宙技術開発

## 2-7 航空宇宙 船外環境を利用した実験

### 船外環境を利用した実験

船外環境を利用した実験

船外環境を利用した実験

## 2-8 航空宇宙 人文・国際協力の取り組み

### 人文・国際協力の取り組み

人文・国際協力の取り組み

人文・国際協力の取り組み

## 航空宇宙博

### 航空宇宙博

航空宇宙博

航空宇宙博